

6. ターゲット 1. 世界的視野に立つ教育

国内外から優秀な学生・教員を惹きつけ、大変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成する。

アクション

- 国際学位コースの拡大を中心とした、優秀な留学生の積極的・戦略的な受け入れを拡大する
- グローバル社会を先導する人材の育成を基軸とした学士課程教育プログラムを改革する
- 国際共同大学院プログラムによる、世界最先端の研究及びプロフェッショナル教育と接続した国際協働教育を充実させる
- 国際共修を高年次や大学院まで拡大し、グローバルシティズンシップ、ダイバーシティへの確固たる理解と行動力を育成する
- 外国語運用能力の向上等を通じた学生の留学や国際キャリア支援を強化する
- 国立大学最大の収容力を持つユニバーシティハウス（国際混住寮）などを有効活用し、キャンパスの国際化を全学展開する

ターゲット 2. 世界最先端の研究

卓越した学術研究を通して知を創造、新たな学問領域の開拓とイノベーション創出を推進する。

アクション

- 本学が世界に卓越した強みを有する「材料科学」、「スピントロニクス」分野及び、世界に先駆けて創成すべき分野である「災害科学」、「未来型医療」分野で世界トップレベル研究拠点を形成する
- 本学が世界レベルのポテンシャルと研究資源を有する分野において、海外のパートナーとの協働を深め、世界を先導する国際研究クラスターを形成する
- 海外有力大学や研究機関と協力し、ジョイントラボやクロスアポイントメントを活用した研究のグローバル展開をはかる
- ダイバーシティの推進により開かれた研究環境を整備し、多様な構成員の自由闊達な研究交流・国際共同研究を支援する
- データや動向分析を踏まえた戦略的な国際共同研究の推進による国際プレゼンスの向上をはかる

ターゲット3. 国境を越えた産学連携

グローバルイノベーションキャンパスや国際ネットワークを舞台に、国際産学連携を展開する。

アクション

- ビジョン共創型パートナーシップに基づく、グローバル企業との大型産学連携を加速させる
- 東北大学流オープンイノベーションである B-U-B (Business-University-Business)モデルをグローバルに展開する
- 次世代放射光施設を活用した科学技術イノベーションを創成し、新青葉山キャンパスをグローバルイノベーションキャンパスにする
- 海外有力大学等との戦略的連携を通じて、グローバルに通用するアントレプレナーを育成支援する
- 国際的産学連携をリスクなく円滑に推進するため、知的財産の保護、国際契約及び安全保障輸出管理の体制を強化する

ターゲット4. 社会課題を解決して世界に貢献

「社会とともにある大学」として、多様な世界的社会課題の解決に向け先導的役割を果たす。

アクション

- 「仙台防災枠組み」での国連との連携、災害統計グローバルセンターの災害被害に関する情報の収集やアーカイブ化を通じて世界の防災能力向上へ貢献する
- 持続可能な世界の実現のための国際目標(SDGs) や世界的な環境変化への学際的国際共同研究への積極的参加や先導を通じ世界的社会課題の解決に貢献する
- 少子高齢化など、日本と東北が世界に先駆けて直面している先進的な社会課題について、「未来型医療」などの中核的研究拠点を活用し地元コミュニティと連携しながら国際共同研究とその発信を推進する